

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

164(2)

スポーツ課

補助金の名称	西尾市民運動会補助金		
(規則・要綱名)	西尾市市民運動会補助金交付要綱		
補助事業の概要 及び交付先	幡豆地区の住民だけでなく広く西尾市内から参加チームを募り、グループ対抗種目及び子ども会対抗種目を中心に、誰でも参加できるオープン競技種目を行い、地域コミュニティの活性化を図る。		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	1,000,000円	1,000,000円	796,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	市単独補助金	継続的補助金	団体運営費補助金
交付期間	開始年度	S34	終了年度（予定） H31
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切(2016/12/07受理)
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		年間10万円超
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		上回っていない
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		超えていない
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		
	※ 検討していない理由		
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以上である
	※ 補助対象経費の額	1,000,000円	
(3) 人件費補助金 (積算内訳)			
3 今後の方向性	見直した上で継続		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定していない

補助金見直し基準補足調査票 (第5次実行計画)

164(2)

スポーツ課

補助金の名称 (規則・要綱名)	西尾市民運動会補助金 西尾市市民運動会補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	3 子育て・教育・文化・スポーツ 地域を支える文化と人を育む環境づくり
	項による分類	5 スポーツ
	施策内容による分類	1 地域における健康づくりやスポーツ活動の活性化
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	参加グループ数 平成28年度20グループ、平成29年度24グループ(雨天により中止)と参加グループが増加しています。30グループの参加申込を目指し、市民の健康増進を図ります。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されている
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	平成29年度24グループ(雨天中止) 進捗率 24グループ÷30グループ=80%	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人(受益者)を記載してください。	幡豆地区の住民だけでなく、広く西尾市内から参加を募っている。	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	はず大運動会実行委員会	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	市民の健康増進を図るとともに地域の融和と協働を育む。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	実績報告書の提出を求め、提出書類の審査をしている。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成26年04月01日
	改定年月日(最終)	

補助金見直し基準補足調査票 (第5次実行計画)

164(2)

スポーツ課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	1,000,000円	1,000,000円	796,000円	
	補助件数	1件	1件	1件	
	財源	国庫県費			
		その他			
		一般財源	1,000,000円	1,000,000円	796,000円
国庫県費等の名称					

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
C	D	D	D	D	D	D

評価結果	補助金等検討委員会	補助金検討委員会からのコメント
	廃止検討	現在の補助制度を見直すという考えもあるが、中途半端な見直しとなる恐れがあるため、まずは廃止をして、一度リセットした上で補助制度を考え直すべきだと考える。

補助金等検討委員会の主な意見

スポーツ振興というよりもコミュニティ活性化として行われてきたと考える。アンケート調査を行うなどして、一旦立ち止まって廃止を含めた検討を考えることも必要である。

一部の地域や団体に偏っている印象があり、実施するのであれば西尾市全域が対象となるような補助の仕組みの見直しが必要であると考えます。

参加者からの負担や、地元企業の協賛金を募る等して、補助金無しで実施していけるようにすべきだと考える。

他地区の小学校でも地域を巻き込んだ運動会を開催してもいいのではと思う。